

免疫系シグナル:シグナル伝達機序と薬物の開発

Immune signaling: signal transduction and the drug development

笠原 忠¹, 林 秀敏²(¹共立薬大,²名市大院薬)

近年免疫系では、TOLL様受容体やサイトカイン受容体を介するシグナル系に關与する分子とそのシグナル伝達様式が明らかにされ、細胞生物学における重要なパラダイムを担っている。免疫系のシグナル系の解析は、免疫疾患などの理解に重要であると共に、シグナル分子を標的とする薬物の開発にとっても重要である。本シンポジウムでは、免疫系におけるTNFやTGF β 、IFN/Daxxシグナル系、TRAFファミリー分子、NF κ Bシグナル系、サイトカインシグナル抑制系について最新の研究の進展を紹介、レビューする。合わせて、これらのシグナル系の免疫・炎症制御における役割と新たな創薬の可能性を討論する。